

製品名: POLR3E ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab16362**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	80kDa

抗原情報

遺伝子名	POLR3E
別名	POLR3E; KIAA1452; DNA-directed RNA polymerase III subunit RPC5; RNA polymerase III subunit C5; DNA-directed RNA polymerase III 80 kDa polypeptide
遺伝子 ID	55718.0
SwissProt ID	Q9NVU0
免疫原	抗血清はヒト RPC5 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 191-240

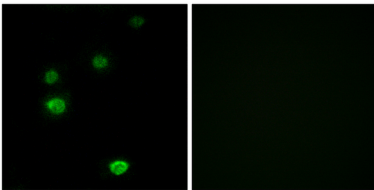
背景

機能:DNA 依存性 RNA ポリメラーゼは、4つのリボヌクレオシド三リン酸を基質として DNA から RNA への転写を触媒します。5S

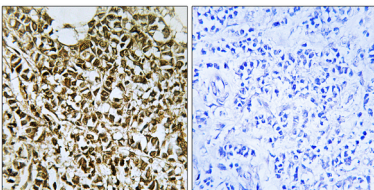
rRNA や tRNA などの小さな RNA を合成する RNA ポリメラーゼ III の特定の周辺成分です。タイプ 2 VAI プロモーターとタイプ 3 U6 RNA ポリメラーゼ III プロモーターの両方からの効率的な転写に不可欠です。サブユニット:17 のサブユニットからなる RNA ポリメラーゼ III (Pol III) 複合体の成分です(類似性による)。POLR3D/RPC4 と相互作用します。機能:DNA 依存性 RNA ポリメラーゼは、4 つのリボヌクレオシド三リン酸を基質として DNA から RNA への転写を触媒します。5S rRNA や tRNA などの小さな RNA を合成する RNA ポリメラーゼ III の特定の周辺成分です。タイプ 2 VAI およびタイプ 3 U6 RNA ポリメラーゼ III プロモーターからの効率的な転写に必須。サブユニット: 17 個のサブユニットからなる RNA ポリメラーゼ III (Pol III) 複合体の構成要素 (類似性による)。POLR3D/RPC4 と相互作用する。

研究分野

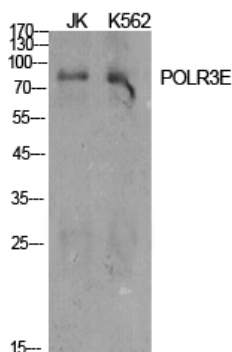
画像データ



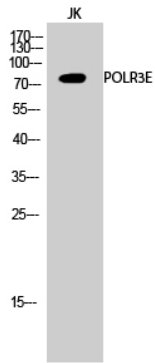
RPC5 抗体を用いた LOVO 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



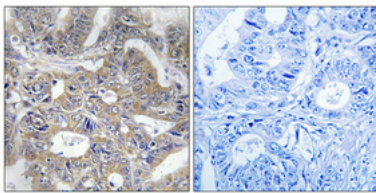
RPC5 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳癌組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像。



POLR3E ポリクローナル抗体を使用したさまざまな細胞のウエスタンブロット分析。



POLR3E ポリクローナル抗体を使用した JK 細胞のウェスタン ブロット分析。



パラフィン包埋ヒト大腸癌の免疫組織化学染色。抗体は 1:100 (4℃、一晚) に希釈した。抗原賦活化には、高圧高温トリス EDTA (pH8.0) を使用した。抗体から得られたネガティブコントロール (右) は、免疫原ペプチドで前処理した。